

第 3 回懇談会開催概要

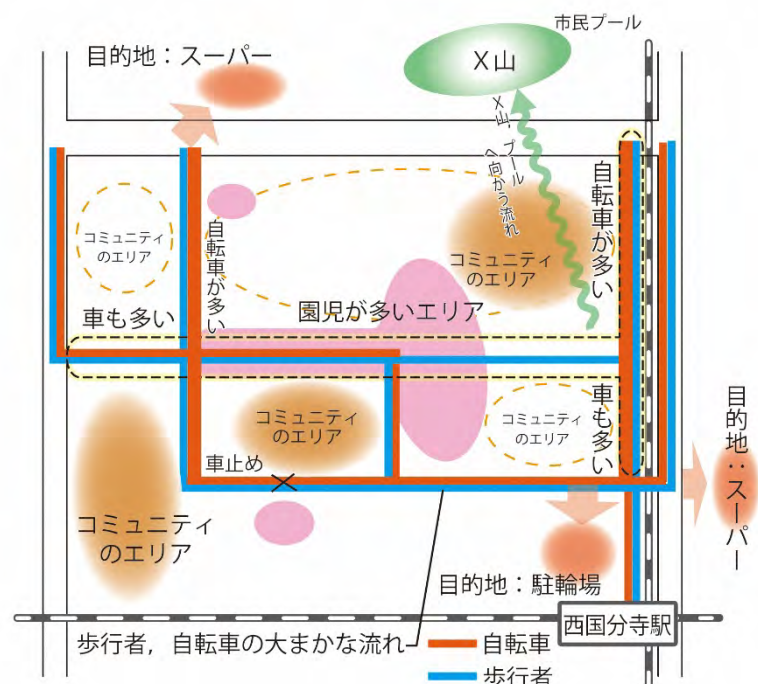
- ・ 開催日時：平成 30 年 6 月 23 日(土)
午前 10 時～11 時 40 分
- ・ 場 所：いずみホール（Bホール）
- ・ 参加者：28 名
- ・ 内 容：ワークショップ
「人が中心の都市デザインを考えよう」歩いて楽しいまち，人
中心の駅前広場の具体的アイデアなど



■意見概要

【地区内道路について】

- 地区外からの自転車・歩行者は，武蔵野線脇の道路を通っている。車もスピードを出して走っているため，安全のために少し広げて良いのではないかと。
- 市民農園のあたりから駅に至るルートに歩行者，自転車，保育園児が非常に多い。園児と自転車・自動車が接触しそうなこともある。
- 何をしても具体的に道路ができないと何も話が進まないため，道路を整備することが最優先。



コミュニティのエリア:外部からの通過交通が少ない，地域住民の利用が主であるエリア。

【人中心の駅前広場（駅前の歩行者空間）について】

- ライブや歌舞伎・落語や，近くの畑で採れた野菜を販売するなど，色々な方々が楽しめるイベントができる空間がよい。ガチっとしつらえてしまうのではなく，そういった空間をつくっておくことが重要。
- 広場にテラス席を配置できたりするなど，広場の周りで商売をしている方など，みんなが積極的に関わられるような広場ができれば良い。
- 西国分寺は近くに武蔵国分寺公園があるので，駅前広場は，緑を敷くなど公園のような雰囲気が良いのではないかと。南池袋公園は地上が公園とカフェ，地下に駐輪場があり，公園のマネジメント手法についても参考になる。
- 車椅子などにも配慮して，駅からバリアフリーで広場の空間を行き来できるようにつくり方が重要。
- 東側や南口の駅前広場との連携も考えてみてはどうか。

グループワークの成果

